

iso 川柳へのご応募ありがとうございます。
12月26日～1月31日に投稿いただきました中から、

第9回 室長賞 & 第2回 俳成子賞の発表です

テーマ:「左義長」と「富士」で募集をしました。



宰相も景巻くゆらせ富士見たり

俳子 春爺



お気に入りだったハバナの葉巻。マッカーサーとの逸話も残ります。マッチも英国製を取り寄せていたそうです。心字池や松林越しに雄大な富士を正面に見ることが出来た金の間、銀の間。今は無く、とても残念です。

左義長へ我もわれもと三世代

俳子 き代こ



祖母と一緒に色々な形や色の団子を準備したことや焼き上げた団子を食べると風邪をひかないと教わったことを思い出します。道祖神の七所参りやヤンナゴッコなども一緒に残したい風習です。

フレームに収めきれずに磯の富士

俳子 山百合



照ヶ崎海岸と県立大磯城山公園展望台からの眺望は、関東の富士見百景に選定されています。この2箇所は、ダイヤモンド富士を見ることも出来るポイントです。

左義長に負けじと高し白団子

俳子 風子



いつの頃から長い竹竿の先端に針金で団子を付け、焼くようになったのでしょうか。昔はナラなどの堅木の枝に団子を挿して焼いたものです。冷たい夜風に顔だけが焼け付くように熱かったという記憶があります。

俳成子賞

今回は町広報誌で募集記事を掲載したところ、町民の方により封書での応募がありました。その中から選んでみました。

どんど焼きダンコ黒けりや 景気黒

俳子 安池 一雄



目にした瞬間、「うまい!!」と思わず声を出してしまいました。今年のダンゴはちょっと焦げてしまったかな。でも、心も体も温まるあったかなダンゴでした。

大磯の誇れる文化左義長も

俳子 福島 達



大磯町に住んでいる方が左義長を「誇れる」とみて、すごくうれしくなりました。いつまでも誇れる文化として受け継いでいきたいなと改めて思いました。

左義長の福煙五体包みけり

俳子 藤野 幸枝



これで今年も病気しません、怪我しません。ですね。
今年1年がんばれそうです。

2月のテーマは…

「梅」、「島崎藤村」です。

藤村が生前愛した梅が観られる地福寺。大磯一の梅の名所。
国道1号線のほど近くにありながら、静かなお寺です。

[地福寺はこちら>](#)

[旧島崎藤村邸はこちら>](#)